

看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画

項目		目標達成年次	令和7年度の取り組み内容
・業務量の調整	時間外労働が発生しないような業務量の調整	実施中（令和7年度継続）	・病棟等の状況に応じた他部署からの応援看護師の派遣
			・多様な勤務形態の導入による業務量の分散
・看護職員と多職種との業務分担	薬剤師	実施中（令和7年度継続）	・薬剤師による持参薬確認業務等の分担
	リハビリ職種	実施中（令和7年度継続）	・ヘッドサイドリハの実施による重症患者移送業務の軽減
	臨床検査技師	実施中（令和7年度継続）	・ベッドサイドでの心電図、出血時間検査等による患者移送業務の軽減
	臨床放射線技師	実施中（令和7年度継続）	・ベッドサイドでのポータブル撮影による患者移送業務の軽減
	臨床工学技士	実施中（令和7年度継続）	・医療機器の病棟巡回確認等による分担
	その他	実施中（令和7年度継続）	・各種事務補助業務支援や受付一時対応等による分担
看護補助者の配置		実施中（令和7年度継続）	
妊娠・子育て中、介護中の看護職員に対する配慮		実施済（令和7年度継続）	半日・時間単位休暇制度
		実施済（令和7年度継続）	所定労働時間の短縮
		実施済（令和7年度継続）	他部署への配置転換